

# 成城の風



発行者 青少年成城地区委員会会長 坂出雅海 事務局 世田谷区役所 成城出張所 3482-1348

## 子どもたちとともに活動したわたしたちの一年（25年度の活動より）

### せいじょう地域文化祭（11月30日）

“ステージ”は、日ごろ成城地域で活動している方々の発表の場として、文化祭1回目から続いています。常連さんもいれば、初出場のフレッシュな小中学生の出し物もあります。そういう意味では、今年は大きな花を添えてくれる吹奏楽が砧中一校だけだったのはちょっと残念でしたが、常連の明正小エイサー、合唱団、バトンやチアダンスにバンド、マジック、お笑い、内容は多彩で、出演者も子どもから大人まで幅広く充実していたと思います。裏方事情としては、募集・事前打ち合わせ・プログラム作成・本番の進行の検討・前日リハーサルと本番までにやるのがいっぱいですが、委員も少し慣れてきたところもありますし、何と言ってもプロの舞台担当さんの協力があったスムーズにできました。中学生ボランティアは、司会・音響・照明の全員が希望者とあって、やる気満々で、前日リハーサルから当日本番もとてもまじめに頑張ってくれました。毎年ドキドキしながらもなんとか成功して、感動と達成感を味わえます。皆様のお陰と感謝しています。（徳岡）



“キッズコーナー”は、フェイスペイント・きらきらバッジ・ストラックアウト・わりばし鉄砲・プレスレットを中学生と一緒に企画しました。野球部男子はストラックアウトで小さな子どもたちのお相手に大きなかけ声で、他の中学生ボランティアも各コーナーでしっかり働いて盛り上げてくれました。15:00の終了時間まで子どもたちは途切れることなく、この行事が地域に浸透していると実感します。お手伝いできて楽しかった！皆様、ありがとうございました。（高橋）

“もぎ店”の中学生企画メニューは、タピオカドリンク2種・ミニどら焼き3種を販売しました。どちらも大好評で、売り上げは中学生の発案により、Save the Children JAPANに寄付しました。5年ぶりに豚汁を出店しました！少し奥まったブースでしたが、具だくさんの豚汁は来場者の皆様のおなかも心も温めてくれたのではないのでしょうか！事前案内などで容器持参を呼びかけ、多くの皆様のご協力をいただき、ありがとうございました。ゴミステーションと専用スタッフも配置しました。家庭ゴミの分別については意識なくなっていますが、



## 千歳っ子夏祭り、明正小まつり、成城さくら児童館ちいきこどもまつり

地域の小学校や児童館のイベントに出店して、子どもたちとの交流を深めました。



第26回千歳っ子夏祭り（9月7日）



明正小まつり（10月26日）



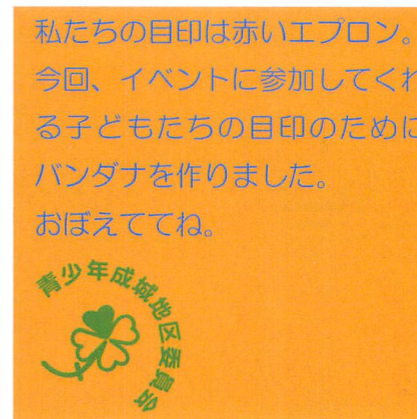
第33回ちいきこどもまつり（11月10日）

## 砧中・千歳中のボランティアのみなさん、ありがとうございます！

私たちの行事にたくさんの中学生ボランティアが加わってくれました。おかげで、私たちの活動は予想以上にハツラツとしたものになり、私たちにとっても大変刺激になりました。今では、私たちの行事に中学生ボランティアは欠かせません。中学生のみなさんには、ただ手助けをしてもらうだけでなく、地域の次世代の担い手としての活躍を期待しています。地域の中学校で育ったみなさん、そして近隣の私立学校の生徒や学生たちも、これから地域で活動していく人材に育ってくれることを願っています。（永田）



## 青少年成城地区委員会のバンダナを作りました！



私たちの目印は赤いエフロン。今回、イベントに参加してくれる子どもたちの目印のためにバンダナを作りました。おぼえてね。

事業系ごみの分別を通じて、今一度ごみの削減や分別について考えるきっかけになればと思います。砧・千歳中学校ボランティアの皆さん、明正・千歳小学校 PTA の皆様、活気あるお祭りの一翼を担ってくださって本当にありがとうございました！（水越）

## 集まれ！自然たんけん隊（11月3日）

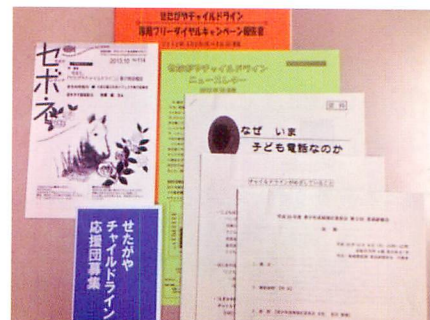
野外活動「集まれ！自然たんけん隊」は、都立祖師谷公園を会場に、自然を観て、聴いて、触って、嗅いで、肌で感じて、表現して、おまけにアクティブ体験もできる盛りだくさんのイベントです。千歳っ子を中心に、明正小や近隣の小学生が集まってくれます。

今年は、定番となった「フィールドビンゴ」をメインに、「森を知ろう」では自然、地層、歴史に関する話を聴いたり、「丸太切り」「クラフト（カスターネット作り）」「パチンコ」「俳句」「草笛」「トラストフォール」の6つのコーナーを自由に体験し、遊びまわってもらいました。お手伝いの大人も自然に詳しいプロ（世田谷自然環境保全の会 - SNECS -）、地域のお年寄り（若葉会）、お父さん（千歳小おやじの会）、個人のボランティアなど老若男女さまざま、これも盛りだくさんです。子どもたちの驚く表情、感心のまなざし、発見の完成、達成感の汗。参加者一同総勢 100 名以上と一緒に感じる楽しいひとときを過ごしました。（徳岡）



## 委員研修会（第1回 6月4日、第2回 12月9日）

第1回は、委員同士が仲良くなることを目的とし、自己紹介を兼ねて、これから挑戦したいこと等をグループ内で発表し合いました。第2回は、せたがやチャイルドライン運営委員長、星野弥生さんに講演していただきました。チャイルドラインの運営はすべてボランティアの方が担っており、受け手となって子どもたちの心の声を聴き、子どもの気持ちに寄り添った活動をしていき



ます。日本で初めて世田谷区に開設され、今では全国に広がり、いつ電話しても必ず誰かが応えてくれます。星野さんのご講演から、現代の子どもたちが抱える悩みや不安、生きづらさを知り、地域のおとな（親でも先生でもない第三のおとな）がどのようにかかわっていけば良いのかを学びました。他にも、戦争もなく平和で恵まれている国の子どもは幸せかという問いに、「物に恵まれているだけでは本当の幸福感は生まれません。それは冒険すること、夢を持つこと、友とつながり合っていくことで見出されていく。」という言葉に感銘を受けました。

私たち第三のおとなが子どもたち一人ひとりの声を聴き、それぞれの人格を認めることが自己肯定感の高い子どもを育てることにつながるのではないかと思います。（松下）

## 素まっぷ隊～子どもワークショップ～（3月1日）

素まっぷ隊は、子どもたちと一緒に白い地図を手に、成城の町を探検し、発見したものを隊ごとに大きな地図にまとめ、みんなの前で発表するワークショップです。今回のテーマは「春」。2月に降った



雪がところどころ残る中、「春なんて見つかるの～？」と半信半疑で出発しました。まず、目に飛び込んできたのは梅の花。紅梅、白梅が見事に咲いていました。そして2階まで届きそうなミモザ。小さな桜のつぼみも発見しました。猪股庭園の見上げてしまうような立派なお雛さまの前では、まるで雛人形のように静かに観賞することができました。グループごとの発表も盛り上がり、楽しい時を過ごしました。（阿波）



## せいじょう地域音楽会（3月2日）

日ごろなかなか耳にできない子どもたちや若者たちの演奏を地域の方々に聴いていただきたい、という思いで、成城ホールでの音楽会を企画しました。授業や行事に忙しいところを5校の皆さんが早く出演してくださいました。

砧中学校吹奏楽部の楽器パートごとの工夫を凝らした楽しい演奏、千歳小学校吹奏楽団の様々な音色と迫力ある音、明正小学校合唱団の歌には成城大学の大学生がそっと舞台の袖で声を合わせていました。音楽を通じて心が一つになった気持ちでした。成城大学合唱団の演奏は若者の持つ力強さを感じさせ、成城学園初等学校合唱部の歌声には心洗われ、思わず胸が熱くなった方も多かったことでしょう。春のひとつき、成城の町の方々と共に素晴らしい音楽を楽しめたことに深く感謝します。（辻）



# せいじょうの風 中学生版 第13号

## 行ってみよう！やってみよう！せいじょう地域文化祭

昨年の11月に行われた、せいじょう地域文化祭。  
たくさんの中学生ボランティアが参加し、文化祭を盛り上げてくれました！

### 中学生ボランティア活動紹介

せいじょう地域文化祭では、毎年多くの中学生がステージや、もぎ店、警備など会場のあちこちで活躍しています。  
そこで、ボランティアとして活躍していた中学生のアンケートをまとめてみました。



#### もぎ店

- 色々な人と協力して達成感があつた。
- 売る楽しさ、お客さんの対応、すごく楽しいボランティアでした。
- 他ではできない、体験ができました。
- やりがいがあって楽しかった。
- 大きな声を出して、お客さんを呼ぶことができた。
- 地域の方とたくさん触れ合えて良かったです。

#### ステージ

- 普段できない経験ができて、良かった。
- 難しいところや大変な時もあったけど、とても楽しかった。
- 自分たちが“つくる”という感じがとてもした。
- 自分に任された仕事に責任を持って取り組めた。

#### キッズコーナー

- 色々な経験ができて良かった。
- 小さい子に物の作り方を教えるのがとても楽しかった。
- 色々な人と交流することができました。

#### 警備

- 達成感があつた。
- たくさんの人に感謝してもらえた。
- お客さんが楽しそうにしている良かった。

#### 装飾・会場案内

- せいじょう地域文化祭は、多くのボランティアで成り立っているものだという事を改めて感じました。

文化祭は、大成功に終わりました。  
まだボランティアに参加したことのない人は  
ぜひ来年参加してみてください！



### 坂出会長の言葉

ボランティアに参加した中学生のみなさん、ありがとうございました！また参加してくださいね。  
まだ参加したことないみなさん、青少年成城地区委員会はいつでもみなさんを歓迎します。ぜひ一度わたしたちの事業のお手伝いに参加してください！  
きっとなにか今までと違った体験ができるはず。待っています！

### わが校紹介

ボランティアに参加した中学生の学校の様子を紹介します。

#### 砧中学校

- 毎年1月に百人一首大会が行われます。どの学年もとても熱中していて、面白いです。ぜひ来年、お越しください！

#### 千歳中学校

- 年に一度「ハートフルウィークデイ」として担任の先生以外の先生とおしゃべりをする機会があります！

### 中学生ボランティア 担当内容

#### ステージ(司会、会場整理、舞台準備、照明、音響など)

- 本物の照明機材や音響機材を動かします。また、会場内の案内は、座席への誘導や小さいお子さんのいる方にとって、とても役に立ち、やりがいを感じます。

#### キッズコーナー(手作り工作やゲームコーナーの準備・接客など)

- 小さい子供に、作り方を教えたり一緒に遊んであげたりと、喜ばれるコーナーです！

#### もぎ店(材料の買い出し、調理、販売など)

- 実行委員会で販売内容を決め、調理・試食後に決定します。とにかく、ワイワイ楽しく作って売れるととっても嬉しいです！

#### 会場(会場の装飾、当日の各階フロア案内)

- 前日から、会場を華やかに飾ったり、ポスターや案内板を作ります。美術が好きな方、大歓迎です！

#### 警備(会場周辺の交通整理、誘導)

- 縁の下の力持ち！とても大切な役割です。

せいじょう地域文化祭は、中学生ボランティアと地域の皆さんで作るお祭りです。  
今回の文化祭では、来場されたお客さんがたくさんのお褒めの言葉をいただきました。  
ボランティアをする人も、文化祭に来てくださった地域の皆さんも、  
本当にありがとうございました！また来年もよろしくお願いいたします。



準備の様子↓

